

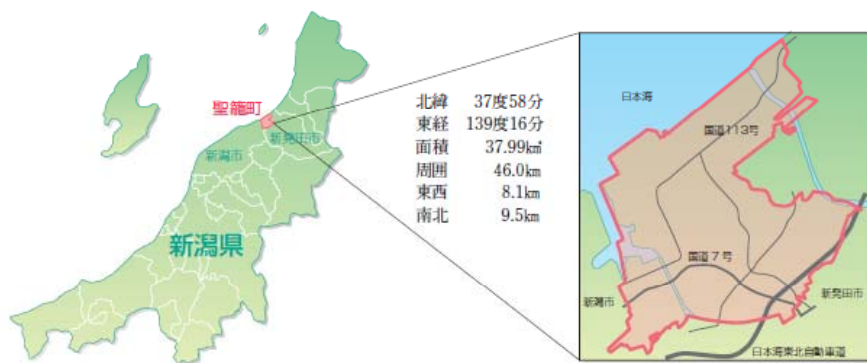
聖籠町の 保健・医療・福祉・介護の連携について



新潟県聖籠町

2013年2月

聖籠町の概要



産 業

- ◎水稲:813ha 日本なし:21ha ぶどう:448ha (H19 農林水産年報) おうとう:32ha(町独自の推定値)
- ◎農業就業人口:9.90%(全人口のうち農業に従事している人の割合 H22農業センサス)
- ◎一戸当たり経営耕地面積:1.79ha(H22農林業センサス)

人口:総人口:14,136人(H24年4月 住民基本台帳)

- ◎人口千人当たり出生率:11.9%(県下30市町村中1位 新潟県福祉保健部)
- ◎人口転入率:4.45%(県下2位 新潟県統計課)
- ◎昼間人口:129.2%(県下1位 H22国勢調査)

高齢者の状況

- ◎65歳以上高齢者の単身世帯割合:3.86%(県下最下位 H22国勢調査)
- ◎高齢者就業率:19.3%(県平均:20% H22国勢調査)
- ◎65歳以上高齢化率:20.5%(町独自の統計 H23年10月現在住民基本台帳)

医 療

- ◎国保一人当たり年間医療費:284,523円(県下23位/H22 新潟県国保連合会)
- ◎後期高齢者一人当たり医療費:714,360円(H23年度)
- ◎特定健康診査実施率:50.0%(県平均:39.7% H22新潟県福祉保健部)

環境・社会

- ◎道路舗装率:90.7%(県下1位 新潟県道路管理課)
- ◎人口千人当たり自動車保有台数:1,010.7台(県下1位 h23北陸信越運輸局新潟運輸支局)
- ◎人口千人当たり生活保護率:2.85%(県平均:7.51% 新潟県福祉保健部)

誰もがその人らしく健やかに自立し、生涯健康に暮らせるまちづくりを

～第4次聖籠町総合計画～

【基本理念】 緑・ふれあい・夢づくり～協働による町民自治の実現～

【町の将来像】 安心できる暮らしの実現

【平成24年度に実施した事業】

施策の大綱	施策の方向	基本方針	施策の内容	主要事業	事業内容	
安心して暮らせる福祉のまちづくり	児童福祉の充実	子ども、のびのび、親いきいき、安心のまちづくりをめざします。	子育て家族の応援	チャイルドシート購入助成事業	チャイルドシート購入費助成	
				ひとり親家庭等医療費助成事業	ひとり親世帯への医療費助成	
				健やか子育て支援事業	誕生祝金、健やか子育て支援金	
	障がい者福祉の充実	誰もがその人らしく自立し、ともに生きるまちづくりを推進します。	仕事と子育ての両立の応援	私立保育園運営費補助事業	運営費補助(延長保育)	
				地域でともに生活するための施策の推進	障がい者支援事業	在宅重度心身障害者介護手当支給事業、じん臓機能障害者交通費扶助事業、自立支援医療費扶助事業、補装具給付事業
				健康で自立した生活を実現するための体制整備	生活支援事業	介護給付費等扶助事業、重度心身障害者医療費扶助事業、地域生活支援事業
	高齢者福祉の充実	誰もがその人らしく健康で自立した生活を実現するため、地域住民が育てる保健福祉のシステム化を図り、ともに生きるまちづくりを推進します。	自立と社会参加への支援	障がい者就業支援事業	障がい者の作業所通所交通費扶助事業、指定障害福祉サービス(就労継続支援B型)事業所補助事業、福祉タクシー利用料金及び自動車燃料費助成事業	
				いきいき活動の応援	生きがい対策事業	在宅重度心身障害者介護手当支給事業、じん臓機能障害者交通費扶助事業、自立支援医療費扶助事業、補装具給付事業
				在宅福祉対策支援事業	おむつ等給付事業、高齢者及び障がい者向け住宅整備事業、寝たきり老人等介護者手当支給事業、寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業、通所介護運営事業	
				要介護であってもその人らしく	高齢者事故防止事業	徘徊高齢者ネットワーク事業、緊急通報装置設置事業
生涯健康に暮らせるまちづくり	健康づくりの充実	町民一人ひとりが生涯にわたり健康的な生活習慣を身につけ、いきいきとした生活ができるよう対策を進めます。	健康づくり推進組織の活動強化	地域保健対策推進事業	保健推進員、健康づくり推進協議会活動	
			感染症対策の充実	予防接種助成事業	予防接種料の一部助成	
	母子保健の充実	多様化した町民ニーズに対応できる事業づくりを推進します。	母子保健事業の充実	母子保健事業	妊産婦・子ども医療費助成事業、妊婦・乳幼児健診等事業、特定不妊治療費助成事業	
	精神保健の充実	心の病気の知識やその対処に関する啓発活動を推進し、相談体制の整備に努めます。	精神保健の充実	精神障がい者助成事業	精神障がい者入院費扶助事業	

誰もがその人らしく健やかに自立し、生涯健康に暮らせるまちづくりを

～第4次聖籠町総合計画～

【基本理念】 緑・ふれあい・夢づくり～協働による町民自治の実現～

【町の将来像】 安心できる暮らしの実現

健康増進計画「せいろう21」（平成25年度～29年度・・・**健康寿命の延伸**）

- ①生活習慣病の発症予防、重症化予防の徹底
- ②健康の維持・増進するための取り組み（子どもから高齢者の日常生活自立）
- ③町民主役の健康づくりとそれを支援する環境整備



保健・医療・福祉・介護の連携の拠点



聖籠町保健福祉センター

～保健・医療・福祉の連携拠点として～パートⅠ

聖籠町保健福祉センターは、行政の保健福祉部門(保健衛生・高齢者・障がい福祉・児童福祉(子ども家庭相談係))と地域包括支援センター、通所介護施設(デイサービスセンター)を併設する複合型施設であり、町医療の拠点である国保診療所も棟続きで併設されている。

保健福祉センターでは、係の縦割りではなく、必要に応じて各部門で連携をとりながら、課題解決や事業推進に取り組んでおり、町の保健福祉の連携拠点として機能している。

保健①	
妊産婦	<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療助成事業 (上限10万円初年度3回まで、次年度は年間2回、通算5年10回まで) ・母子健康手帳交付・個別相談 (平日随時) ・マタニティママのリフレッシュ教室 (年4回) ・妊婦健康診査事業 (14回分104,230円) ・妊産婦医療費助成事業 (妊娠届翌月から出産の翌月末) ・産婦家庭訪問 (生後1か月以内に助産師等が訪問)
乳児	<ul style="list-style-type: none"> ・新生児家庭訪問 (生後1か月以内に助産師等が訪問) ・2か月児家庭訪問事業 (地区担当保健師が全数訪問) 昭和58年～ ・乳児健康診査 (4・7か月児/無料/月1回) ・育児学級 (3・4か月児/無料/年4回)
幼児	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳6か月児健康診査 (年6回/無料) ・3歳児健康診査 (年6回/無料) ・歯科健康診査・フッ素塗布 (各年6回/無料) 1歳2か月児・2歳児 (親子対象) 2歳6か月児 3歳児・3歳6か月児 ・療育事業 (あそび教室) (年38回/無料) 昭和53年～ ・子育て支援事業 (すくすくサロン) 月1土曜日開催 (祝日除) 遊び指導・子育て相談講演会・育児サークル支援等 ・未就園前転入児家庭訪問事業 (未就園前の転入児は全数訪問)
園児・児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども家庭相談ネットワーク事業 (平成23年度子ども家庭相談係新設) 相談・支援 (平日随時)・子育て講演会 (年1回)・保育園 こども園巡回相談・小中学校巡回相談 (定例会1回・随時) 心の相談室 (中学校) (臨床心理士 月2回) 支援チーム定例会 (月1回・随時) 子ども関係者研修会 (年1回) ・子ども医療費助成 ・要保護児童対策地域協議会 ・地域学校保健委員会 (保護者・学校関係・教育委員会・保健師等)

保健②	
成人	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査受診率 50.0% (H22年度) ・総合健診 (平日・日曜実施) : 特定健康診査 (18歳以上1,000円) ・肺がん検診 (喀痰ハイリスク者400円・レントゲン40歳以上無料) ・胃がん検診 (バリウム500円) ・大腸がん検診 (500円) ・肝炎検診 (40歳以上無料) ・前立腺検診 (50歳以上全額自己負担) ・子宮がん検診 (検診車400円・医療機関1,000円) ・乳がん検診 (1,000円) ・骨粗鬆症検診 (500円) ・国保人間ドック助成 (7割補助上限25,000円) ・健診結果相談会 (集団) ・家庭訪問 (個別) ・働き盛り年代への健診受診勧奨事業
予防接種	<ul style="list-style-type: none"> ・法定予防接種 (BCG・ポリオ・3種・麻疹風疹・日本脳炎など) ・インフルエンザ (生後6か月児から小学生2回補助 1回上限1,500円/中学生・妊婦1回補助 1回上限1,500円) ・ヒブ・小児肺炎球菌・子宮がん 無料 (国の基準年齢対象者) ・ロタウイルス (2回補助 1回上限7,000円) ・肺炎球菌 (65歳以上補助 1回上限3,000円) ・おたふくかぜ (1回 上限2,000円) ・水ぼうそう (1回 上限3,000円)
精神保健	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健相談 (来所・家庭訪問 随時地区担当保健師) ・自殺対策 : ゲートキーパー養成 ・お悩み相談会 (年2回実施 : 精神保健福祉士・保健師・消費生活相談員・公共職業安定所・生活保護担当者・社会福祉士)
組織	<ul style="list-style-type: none"> ・保健推進員 (29名/2年任期 健康づくりの実践者、保健事業の協力者) ・食生活改善推進員 (27名/食に関する自主活動と町の食育活動の協力者) ・健康づくり推進協議会 (町の健康づくり事業の協議 医師・学校・企業・団体他)

子どもから高齢者まで、家族まるごと、地域まるごと！
(保健衛生係保健師家庭訪問状況 平成23年度)

障がい関連	成人高齢者	母子保健	その他	合計	地区担当保健師人数
560件	1,312件	885件	873件	3,630件	6人

※赤字は町単独事業

聖籠町保健福祉センター

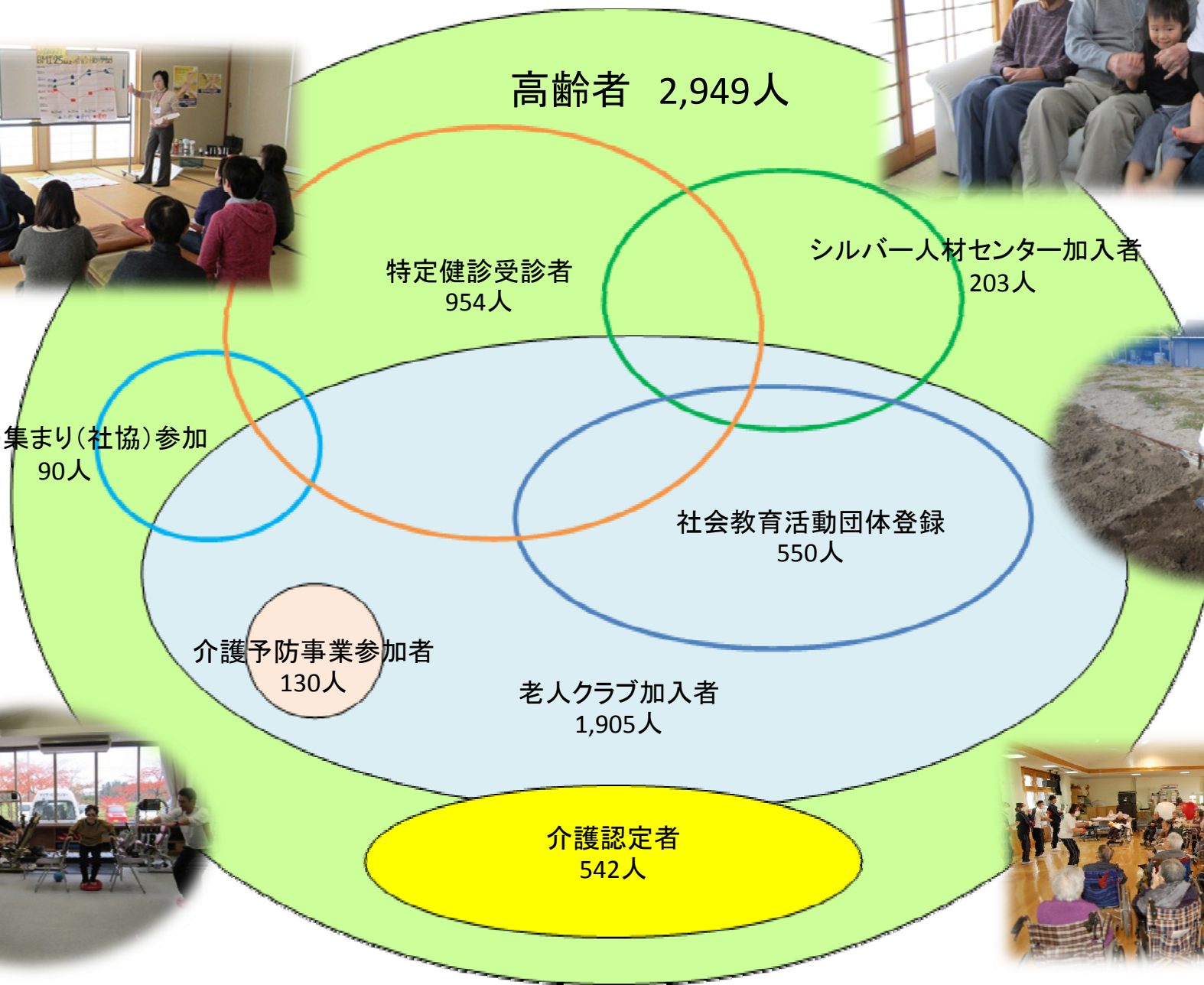
～保健・医療・福祉の連携拠点として～パートⅡ

医療	福祉	介護
国保診療所 <ul style="list-style-type: none"> ・昭和24年12月開設 ・受診者数(1,265人/月・H23年度) ・往診件数(50件/月・H23年度) ・H22年度からターミナル医療(訪問看護)開始(H24年度10名を看取る) ・医師1名、看護師5名、事務3名 	児童福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・チャイルドシート購入費助成(87件1,097,000円/H23年度) ・ひとり親世帯医療費助成(303世帯 6,252,634円/H23年度) ・誕生祝金(154件 8,050,000円/H23年度) ・健やか子育て支援金(20人 1,150,000円/H23年度) ・子ども手当(受給者数1,650人 児童数2,179人 316,989,000円/H23年度) ・町立こども園(51人入所)私立保育園3園(114人入所) ・幼保一元化(幼稚園に保育園機能併設・幼稚園保育料の無料化) 	介護予防 <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター(相談件数 1,979件) ・生活支援ホームヘルパー派遣事業(社協委託)(1回/週7人に92回派遣) ・生きがい型デイサービス事業(社協委託 なごみの家)(週4日 600円/回 延1,565人/H23年度) ・介護予防事業(らくらく教室/ガリレオ運動器)(5日/週延べ3,260人/H23年度) ・介護予防事業(転倒予防の運動教室)(H24新規 34回延べ200人) ・老人福祉センター「聖海荘」(利用者延9,571人/H23年度) ・高齢者生きがい交流事業(社協委託)(稼働日数293日延3,204人/H23年度)
国保 <ul style="list-style-type: none"> ・国保被保険者数 3,537人(H22年度平均被保数)(加入率25%県下23位) ・国保一人当たり年間医療費 284,523円(県下23位/H22年度) ・国保医療給付費総額 825,715,310円(H22年度) ・国保一世帯当たり調定額 160,079円(県下6位/H22年度) 	高齢福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・徘徊者検索事業(認知症のある方に発信器等貸与) ・ひとり暮らし老人福祉電話運営事業 ・緊急通報装置設置事業 	介護保険 <ul style="list-style-type: none"> ・介護認定者542人(介護認定率18.4%・介護サービス受給率 86.3%/H23年度) ・第5期介護保険料 5,680円 ・通所介護運営事業(デイサービスセンター 社協委託)(312日稼働 延べ6,557人/H23年度) ・介護サービス利用者数 居宅 332人(71.4%) 施設+地域密着型 133人(28.6%)(H23年度) ・介護施設サービス利用者支援事業(入所費用負担月5万円以上対象 3万円限度)(118人 12,977,429円/H23年度) ・介護保険給付費(居宅率58.2% 施設率41.8% /H23年度)
後期高齢者 <ul style="list-style-type: none"> ・後期被保険者数 1,594人(H23年度平均被保数) ・後期一人当たり年間医療費 714,360円(H23年度) ・後期医療給付費総額 1,044,702,000円(H23年度) 	障がい者福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・精神福祉手帳(67名)・療育手帳(99名)・身障手帳(539名) ・身体障害者補装具給付事業(35名/2,263,172円) ・日常生活用具給付事業(利用者26名/1,846,857円) ・障害者移動支援制度(利用者3名) ・障害者福祉サービス(介護保険と同様なサービス/利用者66名) ・地域活動支援センター ・ホットルームとも(障がい者による集い憩うふれあいの場)毎金曜 	組織 <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険運営協議会 ・地域包括支援センター運営委員会(設置・運営・評価の審議、地域の連携支援体制について協議)
組織 <ul style="list-style-type: none"> ・国保運営協議会(国保運営、国保税率の決定等) 	低所得者 <ul style="list-style-type: none"> ・被保護世帯・人員(47世帯1.1% 62人/H23年度) ・養護老人ホーム入所状況(13人/H23年度) 	
	組織 <ul style="list-style-type: none"> ・民生・児童委員協議会(民生委員21名 主任児童委員2名) 	

※赤字は町単独事業



聖籠町の高齢者



聖籠町の地域包括支援

介護予防の推進

(人との交流を大切にしながら介護予防を推進)

- らくらく教室・・・二次予防事業対象者へガリレオ(振動マシン)を使って下肢筋力の低下を予防する。
- 運動教室(保健センター型)・・・筋力トレーニング、バランス運動、腰痛・膝痛予防の運動等を実施。
- 運動教室(地域型)・・・地域の集いで実施。
- お口の健康教室・・・いつまでもしっかり噛んで話すことができるよう口腔機能の低下を予防する。
- なごみの会(生きがい型デイサービス)・・・閉じこもりや認知症の人が運動やレクリエーション、物づくりを通して交流を楽しむ。
- 物忘れ相談会・・・認知症専門医による家族の相談会。認知症を理解し、個別に合わせた対応ができるよう介護環境を整える。
- 認知症サポーター養成講座・・・認知症の理解者を増やす。(平成24年度は町内3小学校高学年と金融機関に実施)

在宅福祉の充実

(誰もがその人らしく健やかに自立した生活を実現させるための地域包括ケアの推進)

- 生活支援ホームヘルパー派遣事業・・・介護認定非該当の高齢者世帯に生活支援のホームヘルプサービスを提供。
- 高齢者世帯日常生活用具給付事業・・・ひとり暮らし高齢者へ火災や事故の危険防止のため電磁調理器、火災警報器、自動消火器、高齢者用電話を貸与。
- おむつ給付・・・寝たきりや認知症により常時おむつが必要な人へ給付。
- 緊急通報装置設置・・・ひとり暮らし高齢者が緊急に病気や災害を通報できる装置を設置。
- リフトタクシー利用者助成事業・・・寝たきりや車いす使用の高齢者がリフトタクシーを利用する時に利用料金を助成。
- 配食サービス・・・高齢者世帯に夕食を配り、安否確認を行う。

介護保険

(住み慣れた地域で暮らし続けるための支援体制の構築)

- 高齢化率20.7%、介護認定率18.4%、サービス受給率86.3% (平成24年4月末現在)
- サービス受給者の71.4%が在宅。
- 新規介護申請者の平均年齢(1号被保険者のみ)は、男性79.9歳、女性82.1歳。
- 新規介護申請者の申請理由は、第1位 整形疾患、第2位 認知症、第3位 脳血管疾患。
- 介護保険認定者数(平成22年度と23年度に認定調査)に占める認知症Ⅱa(要援助)以上の割合は(298人/514人)58.0%で、65歳以上の約10%である。

聖籠町の子どもたち

- 出生率県下1位
- 第3子以上出産世帯の増加
- 就学前児童の両親の就労
父親92.6% 母親61.3%
(子育て支援ニーズ調査/H20)
- ひとり親世帯医療費助成受給者
303世帯
- 町立こども園
(幼稚園3か所・保育所1か所)
- 私立保育園3か所
待機児童は0人
- 子育て支援センター1か所
- 児童クラブ 3小学校区ごと
利用割合12.7%
(子育て支援ニーズ調査/H20)



聖籠町の子育て支援

心身ともに健康な子ども

(全ての子どもとその家族に寄り添う)

- 産婦・新生児家庭訪問...助産師等
- 2か月児家庭訪問(全数)...地区担当保健師(昭和58年開始)
- 転入児家庭訪問...就園前で転入してきた子どもと家族が対象。地区担当保健師。(平成14年度開始)
- 乳幼児健康診査...4・7か月児
- 歯科健康診査・フッ素塗布...1歳2か月~3歳6か月児
- 療育事業(あそび教室)...ハンディのあるなしに関係なくとも育ち合う場(昭和53年開始)
- 療育・医療との連携...県保健所・児童相談所・医療機関との連携
- 子育て支援事業(すくすくサロン)...子育て支援センター
- 予防接種助成(ロタ・ヒブ・小児肺炎・麻疹風疹・インフルエンザ等)
- 地域学校保健委員会...保護者・医師・歯科医師・薬剤師・園・学校・保健行政職員)

子育てにかかる負担感の軽減

(子どものびのび、親いきいき 安心のまちづくり)

- 妊婦健康診査補助事業...14回分(104,230円)
- 妊産婦医療費助成事業...妊娠届翌月から出産翌月末
- 先天代謝異常等検査助成...指導管理料全額補助
- チャイルドシート購入費助成
- 誕生祝金
- 健やか子育て支援金
- 子ども家庭相談ネットワーク事業
相談・支援(平日随時)
子育て講演会
保育園・こども園巡回相談
小中学校巡回相談
心の相談室(中学校)
(臨床心理士 月2回)
支援チーム定例会
子ども関係者研修会 他

仕事と子育ての両立支援

(子どものびのび、親いきいき 安心のまちづくり)

- 待機児童の解消...保育園の増床
- 幼保一元化...幼稚園と保育所機能の融合
- 児童クラブ
- 延長保育

これから整備が必要なもの

- ファミリーサポートセンター事業